

目次

概要

[ESA の Sophos アンチウイルス エラーコードのアラートを得るとき何をする必要がありますか。](#)

概要

この資料は Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) の Sophos アンチウイルス エンジンからのエラーコードの意味を記述したものです。

ESA の Sophos アンチウイルス エラーコードのアラートを得るとき何をする必要がありますか。

AsyncOS は Sophos アンチウイルス エンジンが電子メール メッセージをスキャンしない時いつでもエラーコードのアラートを生成します。各コードは特定のエラー状態を、示します (以下を参照) :

- 0x8004020F -従ってメッセージは未知形式、unscannable でした。
- 0x8004021A -メッセージはスキャンすることができない形式にあります。
- 0x8007000E -メッセージは可能性が高い余りに大きかったですまたは余りにも多く含まれている項目に入り込み、スキャナーはスキャンを完了する前にメモリを使い果たしました。これは多分アプライアンスが重負荷の下にあったときに発生しました。
- 0x80040210 -スキャナーはメッセージを開くことができなかつたし従ってメッセージは unscannable でした。

これらのケースのそれぞれでは、メッセージがこのメッセージに適用された *Unscannable* メッセージ オプションを使用してメッセージと一致した着信が発信 メール ポリシーによって判別されるように、スキャンされたことを理解しておくことは重要です。

ポリシーによっては、いくつかの異なるアクションは発生したかもしれません。それがサイトのために適切であることを確認するために *unscannable* メッセージのためのポリシーを検討したいと思うかもしれません。

メッセージを識別し、転送できれば場合 Ciscoカスタマー カスタマ・サポートは形式の検討に興味があります。システムは自動的にこれらのメッセージを保存しません、そう一般的にこれらのメッセージを収集する方法は取得され、検討することができるファイルにこれらのメッセージを記録することを *Unscannable* メッセージ設定のアーカイブ操作が可能にすることです。

入るべきメッセージがある場合 Ciscoカスタマー カスタマ・サポートに連絡するため。